

月の明かりに感謝を込めて

●●● 9.10



丸尾記念館で「お見の会」が開かれ、大勢の来館者で賑わいました。当日は、琴の音色がイベントに花を添えました。

被災地の海の再生に向けて

●●● 8.24



「第4回静岡県ドラゴンボート大会御前崎市長杯」で集まった義援金130,347円を石原市長らが日本財団へ手渡しました。

自分の生命は自分で守ろう

●●● 8.30



浜岡中学校で津波避難訓練が実施され、防災頭巾をかぶった生徒らが、短時間で大山不動尊へ避難しました。

優良工事施工2業者を表彰

●●● 9.7



市が発注した工事を優秀な成績で完成させた(有)坂本建設と(株)三井組に石原市長から表彰状が手渡されました。

健康を維持し親睦を深める

●●● 9.22



浜岡総合運動場で第7回市長杯グラウンドゴルフ大会が開催され、参加した260人は、元気いっぱいプレイを楽しみました。

祝 10周年の記念イベント

あらさわふる里公園

●●● 9.24

開園10周年を迎えた「あらさわふる里公園」で9月24日、記念イベントが開催されました。式典で石原市長は「市内外から多くの来場者がある公園をこれからも地域交流の場として活用してほしい」と公園のさらなる発展に期待を寄せました。

この日は、地元団体によるダンスや太鼓の演奏、餅投げなども行われました。10周年を記念して作られた公園の応援歌も市少年少女合唱団によって披露され、来場者から盛大な拍手が贈られました。

▼公園の応援歌を披露する市少年少女合唱団



認知症ケアの大切さ学ぶ

第9回御前崎市民公開講座

●●● 9.10

市民公開講座が9月10日、市民会館で開催され、医療法人社団和恵会の猿原孝行理事長が「認知症と共に生きる社会」と題して講演し、市民ら約280人が熱心に聴講しました。講演の中で猿原氏は「これからの認知症ケアは、家族や地域の人々、専門職員が温かく患者を見守り、本人が自分らしく生きるための支援が大切である」と話しました。

講座では、市総合保健福祉センターや通所リハビリテーションはまおかの活動内容も紹介されました。

▼猿原氏は認知症患者を抱える家族のケアも必要と説く

